Caplio

ImageTouch

for Macintosh

使用説明書

ご使用の前に必ずこの「使用説明書」をお読みの上、
正しくお使いください。
本書をすぐに使用できるように保管してください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本書は、本製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。本製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用の前に、本書を最後までお読みください。本書が必要になったとき、すぐに利用できるよう、お読みになった後は、必ず保管してください。

株式会社リコー

重　要

・大切なデータは、必ずコピー（複製）をとってください。
お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生した場合、データが消失することがあります。大切なデータは必ずコピー（複製）をとるようにしてください。
・お客様が本製品を使用して作成したデータに関し、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
・本製品の故障による損害、文書やデータの消失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

著作権について

著作権の目的になっている書籍、雑誌、音楽等の著作物は、個人的または家庭内およびこれに準ずる限られた範囲内で使用する以外、著作者に無断で複写、改変等することは禁じられています。

・本書の内容に関しては将来予告なく変更することがあります。
・本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことがありましたら、巻末をご覧の上ご連絡ください。

このソフトでできること

画像、音声、動画ファイルを一覧表示して整理できます

カメラから Macintosh に取り込んだ画像、音声、動画ファイルなどをサムネイル（小さな絵）かアイコンでアルバムに一覧表示し、ファイルを整理することができます。

タイトル、撮影者、コメント、撮影日時で検索できます

アルバム上のファイルに設定されたタイトルやコメント、カメラで設定された撮影者や撮影日時の情報を指定して、ファイルを検索できます。

画像ファイルのファイル形式を変換できます

画像の複製を作成すると、ファイル形式を PICT、JPEG に変換して保存できます。また、画像サイズを変更することもできます。

画像ファイルを補正できます

明るさやコントラスト、回転など、画像の簡単な補正を行うことができます。また、編集した画像を別ファイルとして保存することができます。

スライドショーを簡単に実行できます

Macintosh に保存したファイルを使って、スライドショーを実行することができます。

目次

本書の読み方

各使用説明書の内容や本書の読み方、本書で使われているマークなどについて説明します。

■各使用説明書の読み方

Macintosh 環境で操作する方へ

RR1 ソフトウェアガイド

必要なソフトウェアのインストール、カメラと Macintosh の接続方法、カメラと Macintosh 間でファイルのやり取りを行う使い方を説明しています。

ImageTouch for Macintosh（本書）

画像の補正やファイルの整理を行う画像管理ソフト ImageTouch の使い方を説明しています。

Windows 環境で操作する方へ

RR1 ソフトウェアガイド

必要なソフトウェアのインストール、カメラとパソコンの接続方法、カメラとパソコン間でファイルのやり取りを行う使い方を説明しています。

ImageTouch for Windows

画像の補正やファイルの整理を行う画像管理ソフト ImageTouch の使い方を説明しています。

カメラの使い方を知りたい方へ

使用説明書
Caplio RR1

カメラを使うまでの準備から、いろいろな機能を使った撮影や再生の操作方法を説明しています。

■本書の読み方

必ずお読みください

必要なソフトウェアをインストールするには

第１章　ソフトウェアを準備する
ImageTouch を使えるようにするための準備をします。

画像の補正やファイルの整理をしたいときは

第２章　ImageTouch を使う
画像管理ソフト ImageTouch の起動や終了、基本的な使い方などを説明しています。ImageTouch は、画像を編集したり、保存した画像を整理したいときに使います。

必要に応じてお読みください

ImageTouch をさらに活用するには

第３章　コマンドリファレンス
ImageTouch のすべての機能を説明します。メニューごとに分かれています。辞書のようにお使いください。

ImageTouch で扱うことのできるファイル形式などを知りたいときは

付録
ImageTouch で扱うことのできるファイル形式などが記載されています。

カメラの画像を Macintosh に保存するには

別冊「RR1 ソフトウェアガイド」
カメラと Macinatosh の接続方法や、カメラと Macintosh 間でのデータのやり取りを行う使い方を説明しています。

■本書の見方

本書中のマークは、次のような意味で使われています。

操作上、注意してほしい事柄や制限事項などを表します。

重要

・カメラで記録された動画ファイルを再生するためには、QuickTime が必要です。

操作の補足説明や知っておいてほしい事柄を表します。

・1 つのアルバムには、最大 500 ファイル登録できます。

本書内の関連する機能や操作の参照ページを表します。

別冊内の関連する機能や操作の参照ページを表します。

RR1 ソフトウェアガイド 第 1 章「ソフトウェアを準備する」

別冊名称

コラム

知っておくと役に立つ情報を表します。

本文中の画面例は、MacOS9 を使用している場合の画面例です。